

成城学園創立 100 周年記念

公益叢書 第五輯

文化創造と公益

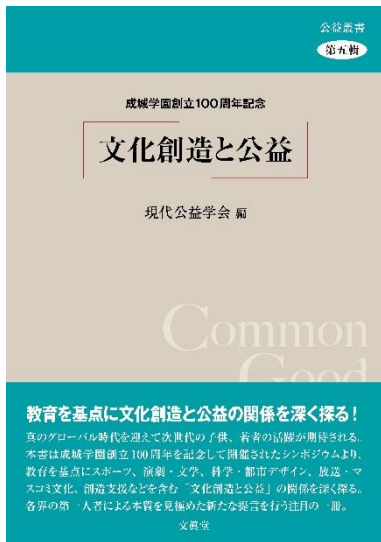
現代公益学会 編

教育を基点に文化創造と公益の関係を深く探る！

真のグローバル時代を迎えて次世代の子供、若者の活躍が期待される。本書は成城学園創立 100 周年を記念して開催されたシンポジウムより、教育を基点にスポーツ、演劇・文学、科学・都市デザイン、放送・マスコミ文化、創造支援などを含む「文化創造と公益」の関係を深く探る。各界の第一人者による本質を見極めた新たな提言を行う注目の一冊。

ISBN978-4-8309-4967-8 C3036

A5 判・並製・245 頁・定価 3,456 円（税込）



【主要目次】成城学園創立百周年記念シンポジウムの開催に寄せて(戸部順一) 第Ⅰ部 教育の理想と公益 第1章 成城学園初等学校は、澤柳政太郎の建学の精神をどのように具現化しているか(加藤陸雄) / 第2章 現代における公益(活動)の新しい動向と課題(小松隆二) 第Ⅱ部 演劇・文化の創造性 第1章 『日本の心』目に見えないものの大切さ(梅若靖記) / 第2章 アート・プロデューサーによる感動創造と価値創造の過程に関わる考察(境新一) / 第3章 美術作品を通じての郷土意識の涵養と地域の活性化(頼松瑞生) / 第4章 胎動するアール・ブリュットと地域創造(渡邊芳樹) 第Ⅲ部 スポーツ・放送・マスコミの市民性 第1章 競技スポーツとしての新体操(石崎朔子) / 第2章 幼少期のスポーツの公益及びその現状と課題、今後の展望について(杉山美沙子) / 第3章 東日本大震災にみるマッチングの重要性とよりよい支援のためのフレームワーク(堀(永井)美奈子) / 第4章 未来への投資(藤村さおり) 第Ⅳ部 環境・都市デザインとアメニティ革命 第1章 現代の環境問題を考える 解決のための文理両面からのアプローチの提案(北野大) / 第2章 ものづくりとものがたり・ことづくりとひとづくり(田中 豊) / 第3章 19世紀パリの都市改造(大森弘喜)

※赤色で記載の執筆者名は、成城学園関係者(現役・卒業生)。

成城学園創立 100 周年記念特別割引価格：3,000 円（税・送料込み）

◆ご注文は、(株)文真堂営業部に Fax: 03-3203-2638 または eメール: eigyou@bunshin-do.co.jp にてお申し込み下さい。